

# 石橋文化センター ISHIBASHI CULTURAL CENTER 開園記念日 Concert

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、コンサート開催を中止させていただく場合がございます。中止の場合は、ホームページ上にてお知らせします。なお、コンサート実施に際しては以下の点について皆さまのご協力の程お願い申し上げます。

- 風邪などの症状、発熱等がある場合はご来場をお控えください。
- 会場内に設置する手指用の消毒液をご利用ください。
- 会場内ではマスク着用など感染症対策へのご協力をお願いします。

石橋文化センターは、株式会社ブリヂストンの創業者であり、久留米市名誉市民である石橋正二郎氏が1956年4月26日に久留米市に建設・寄贈した総合文化施設です。このコンサートは、これまで市民の皆様を支えていただいた感謝の気持ちを込めて開催するものです。「世の人々の楽しみと幸福の為に」。私たちはその思いを受け継いで、ここ久留米の地で、訪れる人の楽しみと幸福のある時間を創っています。

## 松岡 祐美 〈ヴァイオリン〉 Yumi Matsuoka



3歳よりヴァイオリンを始め、朔望氏に師事。ソロ、室内楽、オーケストラ等で演奏活動しながら、後進の指導にも力を注いでいる。現在福岡音楽学院非常勤講師、福岡ジュニアオーケストラトレーナー、日本クラシック音楽コンクール優秀指導者賞受賞、2021年String Avenue Teachers Award受賞

## 吉原 康平 〈ヴァイオリン〉 Kouhei Yoshihara



佐賀県出身 福岡教育大学中等教育教員養成課程音楽専攻卒業、同大学大学院演奏学領域修了。九州を中心にソロ、室内楽、オーケストラ等で活動する傍ら、後進の指導にも当たっている。てんとう虫カルチャースクールヴァイオリン講師、島村楽器「アンサンブル倶楽部」ゲスト講師。これまでにヴァイオリンを原田大志、良永季美枝、木野雅之の各氏に師事。球磨川音楽祭、おぢか国際音楽祭、秋吉台室内楽セミナーなど参加多数。

## 森下 香蘭 〈ヴィオラ〉 Karan Morishita



3歳よりピアノ、4歳よりヴァイオリン、15歳でヴィオラに転向。東京音楽大学付属高校、同大学器楽科ヴィオラ専攻卒業。故浅妻文樹、兎東俊之、豊嶋泰嗣の各氏に師事。在学中からクラシック、ポップスのジャンルで活躍。卒業後キングレコードからピアノトリオのCDをリリース。九州に拠点を移してからは福岡を中心に国内外で活躍。現在、オーケストラの客演、室内楽、ソロ、またJazz、邦楽とのコラボ、アーティストのサポート等あらゆるジャンルで活躍。また、作曲活動も積極的に取り組み、2014年12月オリジナルをメインにしたCD「KARAN」をリリース。ドキュメンタリーDVDの挿入曲、エンディングでオリジナル曲が使われている。

## 岸本 義輝 〈チェロ〉 Yoshiteru Kishimoto



北九州市出身。2011年から2012年まで響ホール室内合奏団に在籍。退団後、さまざまなプロオーケストラや室内合奏団で活躍する傍ら、アウトリーチによる音楽教室や学校訪問演奏会、オーケストラ指導など後進の育成にも力を注いでいる。またジャンルの違う音楽にも積極的に参加し、クラシックの枠を超えたさまざまな音楽で多くのファンを魅了している。庭野隆之、宮田浩久、Yang Sun=Wongに師事。

正二郎の歩みや人となりを紹介している石橋正二郎記念館。その絵画展示コーナーでは石橋財団コレクションのなかから現在、黒田清輝と藤島武二の作品を4点展示しています。

久留米市美術館休館中はこの記念館で講座などさまざまなイベントを行います。それらをまとめて、文化センターのペリカン噴水にちなんで「ペリカンくらぶ」と名付けました。

※久留米市美術館は搬出入口等整備工事のため2022年10月28日まで休館します。



黒田清輝《鉄砲百合》1909年  
石橋財団アーティゾン美術館蔵